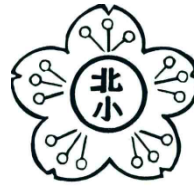


北小物語2018



平成30年10月29日
平戸市立田平北小学校
学校便りNo. (55)
校長 曾川 和則

◇◇◇ 『いっしょ』『いっしょ』『いっしょ』 たゆみなく流れて清き「わが田平北小」 ◇◇◇

学校教育目標：「進んで学び、心豊かで、心身ともにたくましい児童の育成をめざす」

☆☆☆ 第55話：「シリーズ②：北っ子の秋を楽しむ！～〇〇の秋～」の巻 ☆☆☆



5年生総合「お米の大収穫」



指導してくださった皆様



お手本を示す森さん

笑顔と稲穂の大収穫！

瓊川のほとりの丘も「秋」「あき」「AKI」たけなわ！・・・前号に引き続き、「北っ子の秋」をお届けいたします。
10月25日（木）永田の里に5年生の笑顔と歓声があふれました。お米作りの名人：森さんに導かれ、5年生の子どもたちは「稲刈り」体験に汗を流しました。森さんの仲間の方（山口さん、美明さん）も助っ人につけ、保護者の方もたくさん応援に来てくださり、秋晴れの空の下で、秋の収穫を喜び合う最高の体験となりました。子どもたちは、鎌を片手に、森さんが示してくれたお手本のとおり、一束一束、丁寧に刈り取っていきました。一番難しかったのは、刈り取った稲の束を紐で結び合わせる場所です。日干しにするため、竹で組み立てた物干しに掛けるのですが、紐の結びが緩いと稲の束がスルリと竹から落ちてきます。悪戦苦闘しながらも必死に稲の束を縛る子どもたちの姿が見られましたが、やはり、最後は大人の点検が必要となりました。最後の束を掛け、物干しにズラッと並んだ黄金色の稲を見て、子どもたちは大きな達成感を抱いていました。天日で乾燥させた後、今度は脱穀作業を行います。5月の種蒔き、6月の田植え、そして今日の稲刈りを経て、いよいよお米の収穫の日が見えてきました。12月の「ライスパーティー」が楽しみです。



平戸のおくんち巡り

3年生総合
平戸城見学

同じ25日（木）3年生一行は、平戸城下へと足を運びました。平戸の町は、「おくんち」が行われ、大賑わいです。ふるさと学習に取り組んでいる3年生の子どもたちは、平戸カルタに詠われ、描かれている「おくんち」をこの目で確かめ、より一層、ふるさと平戸に関心と愛着を抱いていました。最後に訪れた平戸城では、体験を通して、平戸の歴史と暮らしを学ぶことができました。

